

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【公表番号】特表 2001-511277(P2001-511277A)

【公表日】平成 13 年 8 月 7 日 (2001.8.7)

【出願番号】特願平 10-534762

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 15/177

G 0 6 F 11/20

【 F I 】

G 0 6 F 15/177 6 7 8 C

G 0 6 F 11/20 3 1 0 F

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 14 日 (2005.1.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成 17. 1. 14 日

特許庁長官 小 川 洋 殿



1. 事件の表示 平成 10 年特許願第 5 3 4 7 6 2 号

2. 補正をする者

事件との関係 出 願 人

名 称 タンデム コンピューターズ インコーポレイテッド

3. 代 理 人

住 所 東京都千代田区丸の内 3 丁目 3 番 1 号
電話 (代) 3211-8741

氏 名 (5995) 弁理士 中 村 稔



4. 補正命令の日付 自 発

5. 補正により増加する請求項の数 1



6. 補正対象書類名 明細書

7. 補正対象項目名 請求の範囲

8. 補正の内容 別紙記載の通り



請求の範囲

1. 複数のプロセッサを有している多重プロセッサシステムにおいて、各前記複数のプロセッサの各々は、それぞれメモリを有しており、前記多重プロセッサシステムにおけるプロセッサメンバーシップに分散的に同意する方法であって、
前記複数のプロセッサを通信的に接続し；
次いで通信故障を検出し；
次いで前記複数のプロセッサのいずれがまだ動作しておりかつまだ通信的に接続されているかをまだ動作している該複数のプロセッサのそれぞれで第1に決定することを試みて、前記多重プロセッサシステムの前記各プロセッサのそれぞれのビューを決定し；
次いでまだ動作している前記各プロセッサが動作を継続するか又は動作を停止するかをまだ動作している前記各プロセッサで第2に決定し、前記第2の決定は、前記多重プロセッサシステムの前記各プロセッサのそれぞれのビューに基づくものであり；
次いで前記第2の決定により前記各プロセッサの動作を継続又は停止し；
前記複数のプロセッサの第1のプロセッサの連結性情報を収集し；かつ
次いで収集した前記連結性情報に基づいて、動作を打ち切るべく前記複数のプロセッサのあるものを前記第1のプロセッサで選択する段階を具備することを特徴とする方法。
2. 複数のプロセッサを有している多重プロセッサシステムにおいて、各前記複数のプロセッサは、それぞれメモリを有しており、前記多重プロセッサシステムにおけるプロセッサメンバーシップに分散的に同意する方法であって、
前記複数のプロセッサを通信的に接続し、
次いで通信故障を検出し、
次いで前記複数のプロセッサのいずれがまだ動作しておりかつまだ通信的に接続されているかをまだ動作している該複数のプロセッサのそれぞれで第1に決定することを試みて、前記各プロセッサを第1から第2のステージへのそれぞれの進行を含んでいる方法の対象とすることを含んでいる、前記多重プロセ

ッサシステムの前記各プロセッサのそれぞれのビューを決定し、前記各プロセッサを前記第1のステージに最初に配置し、

次いで前記複数のプロセッサの一つのプロセッサの進行の状態を送信し、

前記一つのプロセッサの前記進行の状態を前記複数のプロセッサの第2のプロセッサで受信し、

前記受信した後で、時間満了の通知が前記第2のプロセッサで発生したならば当該第2のプロセッサの状態を更新し、

その状態が更新された各プロセッサを前記第2のステージにそれぞれ進行させ、

前記第2のプロセッサが前記第1のステージから進行することに失敗した場合にタイマの時間満了が前記第2のプロセッサで故障したことそれゆえに前記第2のプロセッサが動作することを効果的に打ち切ったことを決定し、かつ

次いでまだ動作している前記各プロセッサが動作を継続するか又は動作を停止するかをまだ動作している前記各プロセッサで第2に決定し、前記第2の決定は、前記多重プロセッサシステムの前記各プロセッサのそれぞれのビューに基づくものであり、

次いで前記第2の決定により前記各プロセッサにおける動作を継続又は停止する段階を具備することを特徴とする方法。

3. 複数のプロセッサを有している多重プロセッサシステムにおいて、各前記複数のプロセッサは、それぞれメモリを有しており、前記多重プロセッサシステムにおけるプロセッサメンバーシップに分散的に同意する方法であって、

前記複数のプロセッサを通信的に接続し、

前記複数のプロセッサのそれぞれを第1から第2のステージへのそれぞれの進行を含んでいる方法の対象とし、前記各プロセッサを前記第1のステージに最初に配置し、

前記複数のプロセッサの第1のプロセッサの進行の状態を送信し、

前記第1のプロセッサの前記進行の状態を前記複数のプロセッサの第2のプロセッサで受信し、

前記受信の後で、時間満了の通知が前記第2のプロセッサで発生した場合に

のみ該第2のプロセッサの状態を更新し、

その状態が更新された各プロセッサを前記第2のステージにそれぞれ進行させ、

前記第2のプロセッサが前記第1のステージから進行することに失敗した場合に連結性情報を送信することを失敗しかつ前記第2のプロセッサが動作することを効果的に打ち切ったことを決定し、

前記複数のプロセッサの第3のプロセッサの連結性情報を収集し、かつ

収集した前記連結性情報に基づいて、動作を打ち切るべく前記複数のプロセッサのあるものを前記第3のプロセッサで選択する段階を具備することを特徴とする方法。

4. 複数のプロセッサを有している多重プロセッサシステムにおいて、各前記複数のプロセッサは、それぞれメモリを有しており、前記多重プロセッサシステムにおけるプロセッサメンバーシップに分散的に同意する方法であって、

前記複数のプロセッサを通信的に接続し、

次いで通信故障を検出し、

次いで前記複数のプロセッサのいずれがまだ動作しておりかつまだ通信的に接続されているかをまだ動作している該複数のプロセッサのそれぞれで第1に決定することを試みて、前記各プロセッサを第1から第2のステージへのそれぞれの進行を含んでいる方法の対象とすることを含んでいる、前記多重プロセッサシステムの前記各プロセッサのそれぞれのビューを決定し、前記各プロセッサを前記第1のステージに最初に配置し、

次いで前記複数のプロセッサの一つのプロセッサの進行の状態を送信し、

前記一つのプロセッサの前記進行の状態を前記複数のプロセッサの第2のプロセッサで受信し、

前記受信の後で、時間満了の通知が前記第2のプロセッサで発生した場合にのみ該第2のプロセッサの状態を更新し、

その状態が更新された各プロセッサを前記第2のステージにそれぞれ進行させ、

前記第2のプロセッサが前記第1のステージから進行することに失敗した場

合にタイマの時間満了が前記第2のプロセッサで故障したことそれゆえに前記第2のプロセッサが動作することを効果的に打ち切ったことを決定し、かつ

次いでまだ動作している前記各プロセッサが動作を継続するか又は動作を停止するかをまだ動作している前記各プロセッサで第2に決定し、前記第2の決定は、前記多重プロセッサシステムの前記各プロセッサのそれぞれのビューに基づくものであり、

次いで前記第2の決定により前記各プロセッサにおける動作を継続又は停止し、

前記複数のプロセッサの第3のプロセッサの連結性情報を収集し、かつ

収集した前記連結性情報に基づいて、動作を打ち切るべく前記複数のプロセッサのあるものを前記第3のプロセッサで選択する段階を具備することを特徴とする方法。